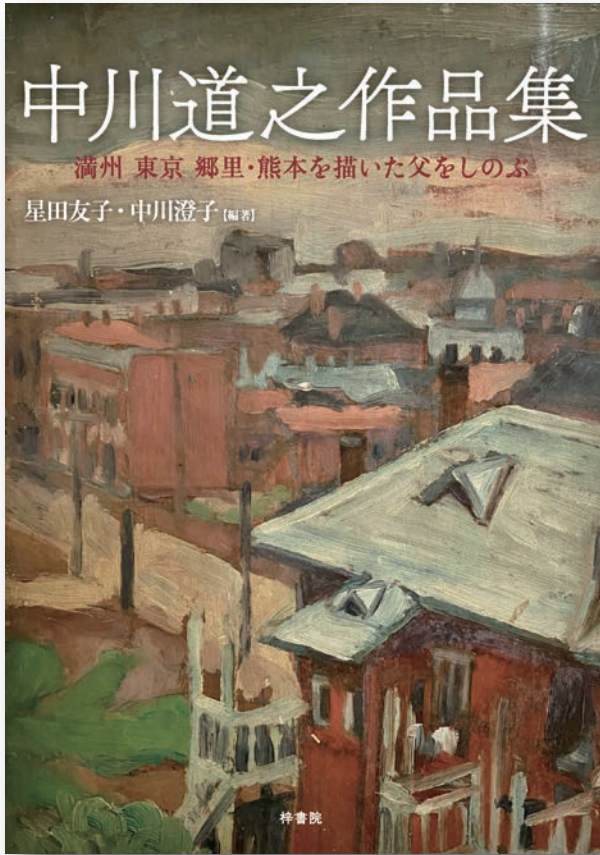


梓書院 新刊のお知らせ



中川道之作品集

満州 東京 郷里・熊本を描いた父をしのぶ

星田友子・中川澄子／編著

B5判・並製・114頁 1,800円+税 ISBN 978-4-87035-757-0

中国・満州、東京、そして郷里・熊本。
画家を志した父が生きてきた証を伝えたい。

1919(大正8)年、満州へと渡った中川道之は、やがて画才を認められ日本への内地留学を命じられる。才能を磨きながらキャンバスと向き合い続けるも、病を発症し美術の道を断念。その作品群は終戦の混乱を免れ、彼の帰郷とともに熊本市に運ばれた。それから1945(昭和20)年の熊本大空襲、1953(昭和28)年に熊本を襲った白川大水害、2016(平成28)年の熊本地震の被害を受けることもなく、「四度の危機」を乗り越え、今こうして一冊の画集となって蘇る――。

3月31日発売

《目次》

はじめに

中川道之の経歴

第一章 画集

【満州時代】作品／中川道之の手記(抄)「渡満」「怪しき憧れ」／満州の写真／中川道之と満洲(江川佳秀)

【東京時代】作品

【熊本時代】作品／中川道之氏の貴重で幸運な研鑽の作品(井上正敏)

【満州街角スケッチ】スケッチ／

美術教師・洋画家・信仰に生き、格闘した中川道之の画業(坂田燦)

第二章 中川道之をめぐる三人の人間像

佐久間修さんとの縁／ペリリュー島で戦った弟・中川州男／

郷土史家、漢文学者として生きた兄・中川斎

寄稿者紹介

あとがき

【著者】星田 友子(ほしだ・ともこ)

1934(昭和9)年生まれ。中川道之の長女。熊本大学教育学部卒。小学校教諭、ピアノ教師を務めた後、現在もピアノと絵画に親しんでいる。

【著者】中川 澄子(なかがわ・すみこ)

1942(昭和17)年生まれ。中川道之の次女。東京文化服装学院卒。婦人服店を開業した後「中川カッティングスクール」を開設、運営した。

梓書院 (貴店番線)	注文	ご担当	ISBN 978-4-87035-757-0 C0071
	冊	様	中川道之作品集 満州 東京 郷里・熊本を描いた父をしのぶ
			定価:1,980円(本体価格:1,800円+税)
		星田友子／中川澄子・著	福岡市博多区千代 3-2-1 (tel)092-643-7075

注文扱い

配本は行って
おりません

日販
トーハン
きんぶん図書
楽天BN(ト
ーハン経由)

にてお取り扱い
致しております。